

志賀原子力発電所に接続する送電線の詳細点検結果について

2024年2月9日
北陸電力株式会社
北陸電力送配電株式会社

志賀原子力発電所は、1、2号機（定期検査により停止中）とも、外部電源や必要な監視設備、冷却設備および非常用電源等の機能を確保しており、原子炉施設の安全確保に問題は生じておりません。また、発電所に設置しているモニタリングポストの数値に変化はなく、外部への放射能の影響はありません。

志賀原子力発電所に接続する志賀中能登線（500kV・2回線）、志賀原子力線（275kV・2回線）、赤住線（66kV・1回線）において、2月1日から2月8日にかけて各鉄塔に昇塔して詳細な点検を実施しました。

点検の結果、志賀中能登線および志賀原子力線が健全であることを確認するとともに、赤住線の鉄塔1箇所においてジャンパ部接続端子^{*}の変形を確認しました。

赤住線の変形が認められた箇所については、送電線の機能に問題はありませんが、今後、天候等の状況を踏まえながら、赤住線を停止して補修する予定です。

なお、現在、志賀原子力発電所は、1・2号機ともに志賀原子力線より受電しており、赤住線を停止しても、志賀原子力発電所の受電に影響はありません。

作業に当たっては、非常用の電源として非常用ディーゼル発電機、大容量電源車および高圧電源車を確保したうえで実施するとともに、余震等が発生した場合には速やかに対応できるようあらかじめ体制を整えたうえで行う予定です。

引き続き発電所設備全般の詳細な点検を継続し、発電所の安全確保に努めてまいります。今後、詳細な点検の過程で新たな不具合が確認された場合は、お知らせしてまいります。

※ジャンパ部接続端子：送電線を繋ぐためのジャンパ線（鉄塔前後の碍子装置間をつなぐ電線）を接続するための端子

添付資料1 赤住線の補修作業概要

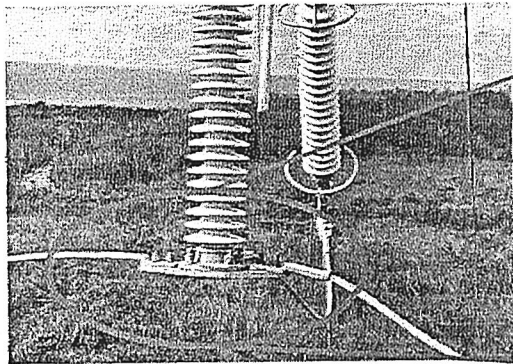
以上

赤住線の補修作業概要

添付資料 1

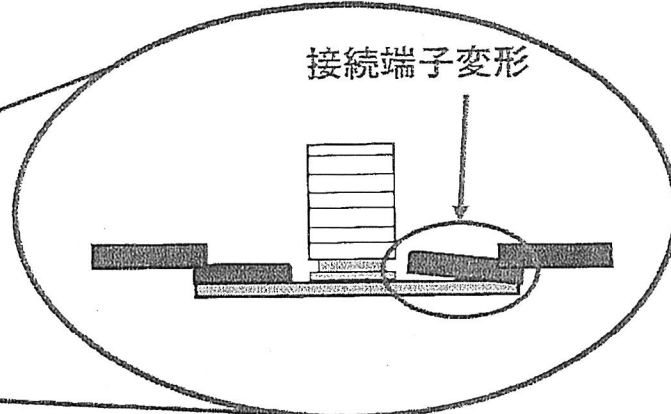
赤住線No.10ジャンパ部接続端子補修

赤住線No.10鉄塔
ジャンパ部接続端子変形
(使用可能)

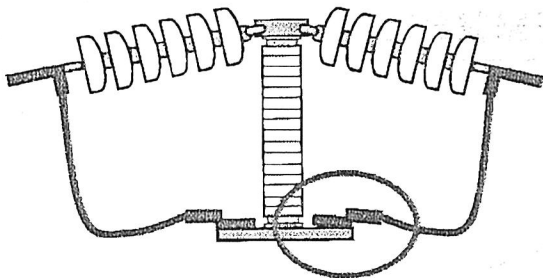


現状

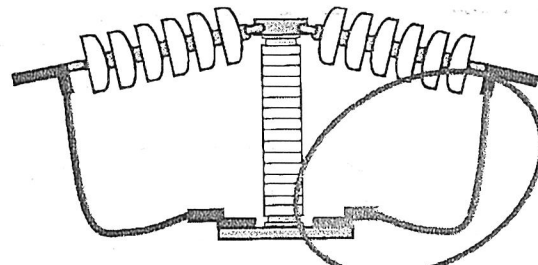
接続端子変形



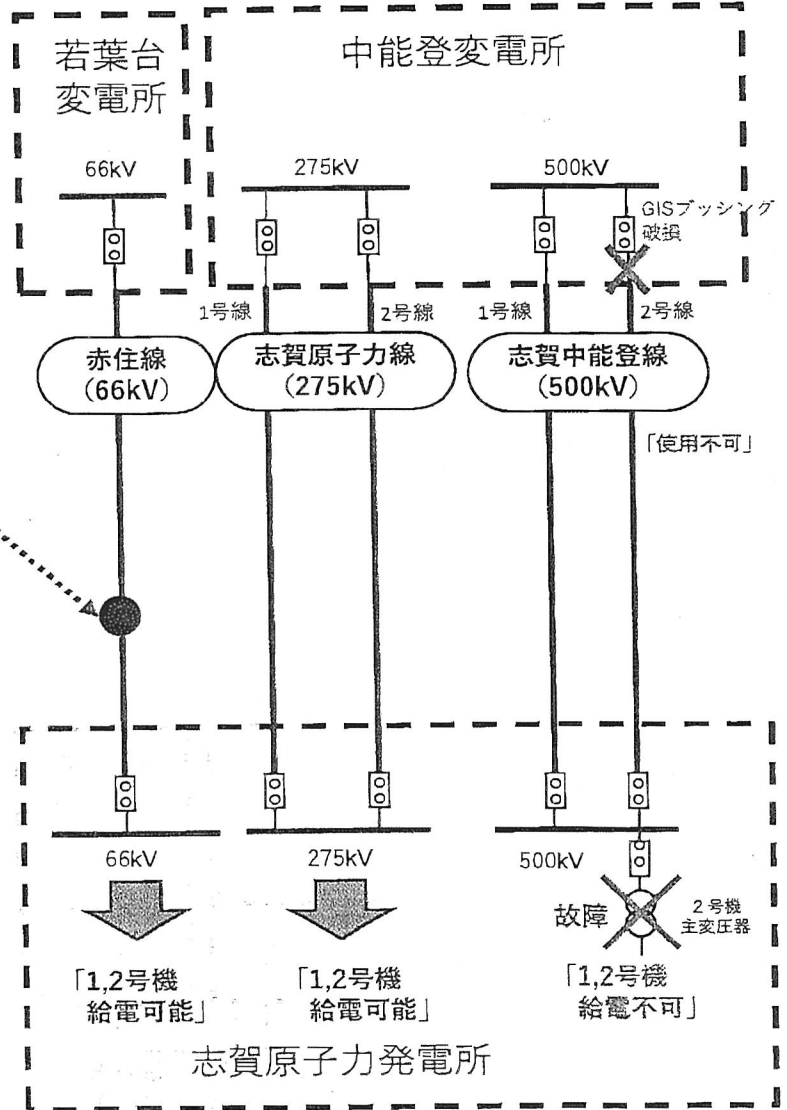
補修後



接続端子変形



接続端子、ジャンパ線取替



— 受電経路